

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
 (鉄電)二九三五六(公衆)〇四七二(22)七二〇七

国鉄「分割・民営化」反対！三里塚二期工事阻止！

三里塚・イベント・二大闘争に大勝利

(11.29 三里塚)

十一月二四日早朝、政府・公団は、対同盟木の根団結砦に対し、「家宅搜索」と称して、重機を導入した破壊攻撃の暴挙を強行した。砦死守隊は、数百の機動隊を動員し、放水とガス銃を乱射した大弾圧に対して、三日間にわたる決死の攻防を闘いぬき勝利した。二七日、敵は、成田治安立法を発動して砦をあとかたもなく破壊し、土地をも強奪するという暴挙におよんだのである。これは、政府・公団による二期強行への宣戦布告である。十一月・二九現地闘争は、緊迫した情勢の下、三日間のすばらしい闘いをやりぬいた勝利の確信に燃えて開催された。



敷地内を代表して発言にたった萩原さん、決戦の地木の根の小川照子さん夫妻は、それぞれ、「主権者として絶対に土地を守る。茨の道を歩んでも初期の目的を貫徹するまで闘いぬく」「三日間の闘いを見て、今後も木の根でがんばっていきます。家族一丸となって、公団には絶対に土地を売らない。家族の団いさずなで大木よねばあちゃんの闘いをひき継ぐ」と胸の熱くなる固い決意が述べられた。勤労千葉からも「イベント」の成功をかちとる一方、五〇名が代表参加し、共に闘いぬいた。



(固い決意の敷地内農民)

イベント夏を上まわる大成功

十一月二八日、二九日の両日、被解雇者の生活を守り、原職奪還へ向けた闘いの一環として開催されたイベントは、夏を上まわる売りあげを達成し、大成功のうちに終わりました。

解雇撤回・原職復帰をかちとるその日まで、勤労千葉の分割・民営化反対闘争は終わりません。労働者の未来は、闘いによってしかかちとれない。全組合員が一丸となって、「組織・財政基盤の確立路線」を貫き、新たな飛躍・新たな挑戦に勝利しよう。



全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！